



日本学術会議シンポジウム

総合工学とは何か

日時 2010年7月16日(金曜日) 13:20-17:30

場所 日本学術会議講堂

(東京都港区六本木7丁目22-34, 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅から徒歩3分)

主催 日本学術会議 総合工学委員会

共催 日本工学アカデミー

後援 日本学術会議 理学・工学系学協会連絡協議会

総合工学とは、以前においては見られなかった工学における横型分野であり、あらゆる学問体系や知識を総動員して設計・製造される人工物に関する新しい学術である。この分野には極めて広い概念があり、既存の領域型分野とは自ずと異なった内容を包含し、工学全体の横断的課題および科学・技術全体に跨がる課題を扱うという特徴を有する。本シンポジウムにおいては、総合工学とは何か、また、多くの難問を抱える我々の未来社会に対して総合工学がいかんにして貢献出来るかについて様々な面から議論する。

プログラム

座長: 柘植綾夫(日本学術会議会員, 芝浦工業大学)

開会挨拶 (13:20-13:30)

矢川元基(日本学術会議総合工学委員会委員長, 東洋大学)

総合工学の展望 (13:30-15:00)

* 総合工学とは何か(特別講演)

吉川弘之(日本学術会議連携会員, 科学技術振興機構)

* 総合工学の意義と今後の展開

後藤俊夫(日本学術会議第三部副部長, 中部大学)

* 総合工学委員会の活動について

矢川元基(日本学術会議総合工学委員会委員長, 東洋大学)

(休憩) (15:00-15:15)

座長: 石原 宏(日本学術会議会員, 東京工業大学)

総合工学の実践と連携 (15:15-17:20)

* 工学基礎

舘 暲(日本学術会議連携会員, 慶応義塾大学)

* 応用物理

荒川泰彦(日本学術会議会員, 東京大学)

* エネルギーと資源

山地憲治(日本学術会議会員, 地球環境産業技術研究機構)

* フロントア人工物

久保田弘敏(日本学術会議連携会員, 帝京大学)

* 巨大複雑系社会経済システム

柘植綾夫(日本学術会議会員, 芝浦工業大学)

* 安全・安心・リスク

松岡 猛(日本学術会議連携会員, 宇都宮大学)

* パネル討論

パネリスト

井上孝太郎(日本学術会議連携会員, 科学技術振興機構)

上田完次(日本学術会議連携会員, 産業技術総合研究所)

柴田徳思(日本学術会議連携会員, 日本原子力研究開発機構)

高安秀樹(日本学術会議連携会員, ソニーコンピュータサイエンス研究所)

吉村 忍(日本学術会議連携会員, 東京大学)

閉会挨拶 (17:20-17:30)

小舘香椎子(日本学術会議総合工学副委員長, 日本女子大学)

参加費 無料

お問い合わせ

シンポジウム事務局 E-mail: ccmr-adm@ccmr.toyo.ac.jp または TEL: 03-5844-2410 まで